SEAT FOR VEHICLE

Patent number:

JP2001063425

Publication date:

2001-03-13

Inventor:

NIIKURA NAOKI

Applicant:

IKEDA BUSSAN CO LTD

Ciassification:

- international:

B60N2/44; B60N2/28; B60R22/10

- european:

Application number:

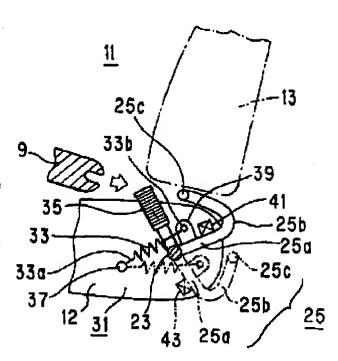
JP19990239449 19990826

Priority number(s):

Report a data error here

Abstract of JP2001063425

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily and quickly attach a child seat, to prevent a seating person from feeling foreign matter feeling and touch feeling caused by an anchor when a child seat is not under use, to quicken and facilitate assembling work for a seat cushion, and to reduce the number of part items. SOLUTION: A cross rod 23 is provided turnably between rear parts of paired left and right side frames. An anchor 25 is provided in the rod 23. The rod 23 is turned by a turning mechanism 31 provided in the side frame. The turning mechanism 31 is formed of an operation lever 35 connected to the rod 23, and a spring 33 with one end 33a locked to the side frame and with the other end 33b locked to the anchor 25, while sandwiching a turning center of the rod 23. The anchor 25 is urged to a projecting direction projected upwards by the spring 33 and a storing direction where the anchor 25 is not projected.



Data supplied from the esp@cenet database - Patent Abstracts of Japan

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-63425 (P2001-63425A)

(43)公開日 平成13年3月13日(2001.3.13)

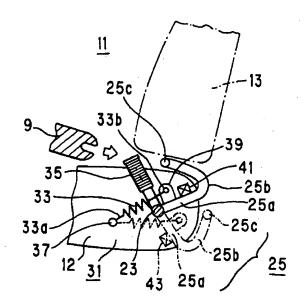
(51) Int.Cl.7		識別記号	FΙ		 テーマコート*(参考)
B60N	2/44		B 6 0 N	2/44	3B087
	2/28			2/28	
B 6 0 R	22/10		B 6 0 R	22/10	

		審査請求 未請求 請求項の数5 OL (全 8 頁
(21)出願番号	特顧平11-239449	(71)出顧人 000210089 池田物産株式会社
(22)出顧日	平成11年8月26日(1999.8.26)	神奈川県綾瀬市小園771番地
		(72)発明者 新 倉 直 樹
	·	神奈川県綾瀬市小園771番地 池田物産校 式会社内
		(74)代理人 100074170
		弁理士 秋山 修
		Fターム(参考) 3B087 DB00 DB04 DE00 DE10

(54) 【発明の名称】 車両用シート

(57)【要約】

【課題】 チャイルドシートを簡易迅速に取付ける。チャイルドシートの不使用時にアンカーが着座者に異物感や当たり感を与えるのを防止する。シートクッションの組付け作業を簡易迅速に行う。部品点数を減少させる。【解決手段】 左右一対のサイドフレーム22、22の後部間に回動自在に横杆23を設ける。横杆23にアンカー25を設ける。横杆23にアンカー25を設ける。横杆23の回動機構31を横杆23に連結した操作レバー35と、横杆23の回動中心を挟んで一端33aがサイドフレーム22に、他端33bがアンカー25に係止されたスプリング33により上方に突出する突出方向と、アンカー25を突出しない収納方向とに付勢する。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 シートフレームの後部にチャイルドシー トを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカー にチャイルドシートに設けられたロック部材が係止され てチャイルドシートが固定されるようになされた重両用 シートにおいて、

前記シートフレームの後部に回動自在に横杆が設けら れ、該横杆にアンカーが設けられ、前記横杆がシートフ レームに設けられた回動機構により回動され、前記アン カーが上方に突出した突出状態と、アンカーが突出しな 10 い収納状態とに移動可能になされていると共に、前記ア ンカーがスプリングにより上方に突出する突出方向に付 勢されていることを特徴とする車両用シート。

【請求項2】 シートフレームの後部にチャイルドシー トを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカー にチャイルドシートに設けられたロック部材が係止され てチャイルドシートが固定されるようになされた車両用 シートにおいて、

前記シートフレームの後部間に回動自在に横杆が設けら れ、該横杆に略U字状に形成されたアンカーの両端が固 20 着され、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機 構により回動され、前記回動機構が前記横杆の回動中心 を挟んで一端がシートフレームに、他端がアンカーに係 止されたスプリングを有し、前記アンカーが上方に突出 した突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移 動可能になされ、前記アンカーが前記スプリングにより 上方に突出する突出方向と、アンカーが突出しない収納 方向とに付勢されるようになされていることを特徴とす る車両用シート。

【請求項3】 シートフレームの後部にチャイルドシー 30 トを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカー にチャイルドシートに設けられたロック部材が係止され てチャイルドシートが固定されるようになされた車両用 シートにおいて、

前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部 間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設 けられ、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機 構により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結され た操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサ イドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリン 40 グとを有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態 と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になさ れていると共に、前記アンカーが前記スプリングにより 上方に突出する突出方向と、アンカーが突出しない収納 方向とに付勢されるようになされていることを特徴とす る車両用シート。

【請求項4】 シートフレームの後部にチャイルドシー トを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカー にチャイルドシートに設けられたロック部材が係止され シートにおいて、

前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部 間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設 けられ、該横杆がシートフレームに設けられた回動機構 により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結された 操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイ ドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリング とを有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、 アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされて いると共に、前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中 心を挟んでスプリングが横杆の回動中心より上方に位置 する場合に前記アンカーが前記スプリングにより上方に 突出する突出方向に付勢され、前記スプリングが横杆の 回動中心より下方に位置する場合に前記アンカーが突出 しない収納方向に付勢されるようになされていることを 特徴とする車両用シート。

【請求項5】 シートフレームの後部にチャイルドシー トを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカー にチャイルドシートに設けられたロック部材が係止され てチャイルドシートが固定されるようになされた車両用 シートにおいて、

前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部 間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設 けられ、該横杆がサイドフレームに設けられた回動機構 により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結された 操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイ ドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリング を有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、ア ンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされてい ると共に、前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中心 を挟んでスプリングが横杆の回動中心より上方に位置す る場合に前記アンカーが前記スプリングにより上方に突 出する突出方向に付勢され、前記スプリングが横杆の回 動中心より下方に位置する場合に前記アンカーが突出し ない収納方向に付勢されるようになされ、前記アンカー が前記サイドフレームに設けられたストッパーにより回 動規制されていることを特徴とする車両用シート。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は車両用シートに関 し、更に詳細に説明すると、シートフレームの後部にチ ャイルドシートを固定するアンカーが突出して設けら れ、該アンカーにチャイルドシートに設けられたロック 部材が係止されてチャイルドシートが固定されるように なされた車両用シートに関する。

【従来の技術】従来より、車両用シートのシートクッシ ョン上にチャイルドシートを取付ける場合には、車両用 シートのシートベルトをチャイルドシートの下部に設け てチャイルドシートが固定されるようになされた車両用 50 た挿通孔に挿通させ、チャイルドシートを固定してい

た。また近時、チャイルドシートを簡易迅速に取付け固着させるために、図4乃至図7に示す如く、シートフレーム1のサイドフレーム2,2間に両端部を固着した補強フレームや横杆3に、図5に示すチャイルドシート7を固定するアンカー5を上方に突出させて左右一対溶着等により固着し、このアンカー5に、図6及び図7に示す如く、チャイルドシート7に設けられたロック部材9のロック爪9aを係止させ、または係止解除させる構成のものが提案されている。

[0003]

【発明が解決しようとする課題】然し乍ら、従来のシートクッションのシートフレーム1の補強フレームや横杆3にアンカー5を上方に突出させて左右一対溶着等により固着した場合には、チャイルドシート7の不使用時にアンカー5が着座者に異物感や当たり感を与え、アンカー5をシートクッションの下方に設けた場合にはチャイルドシートを簡易迅速に取付けることができなくなる欠点を有していた。またシートフレーム1に補強フレームを別途取付ける場合には部品点数が増大し、コストアップとなる欠点を有するものであった。

【0004】本発明の目的は、チャイルドシートを簡易 迅速に取付けることができると共に、チャイルドシート の不使用時にアンカーが着座者に異物感や当たり感を与 える虞れがなく、またシートクッションの組付け作業を 簡易迅速に行うことができ、部品点数を減少させること ができる経済性に優れた車両用シートを提供するもので ある。

[0005]

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために、請求項1に係る車両用シートは、シートフレームの 30 後部にチャイルドシートを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカーにチャイルドシートに設けられたロック部材が係止されてチャイルドシートが固定されるようになされた車両用シートにおいて、前記シートフレームの後部に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動され、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされていると共に、前記アンカーがスプリングにより上方に突出する突出方向に付勢されていること 40 を特徴とする。

【0006】請求項1の発明においては、シートフレームの後部に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動され、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされていると共に、前記アンカーがスプリングにより上方に突出する突出方向に付勢されているので、チャイルドシートをアンカーが上方に突出した突出状態で簡易迅速に取付けることができると共に、チャイルド50

シートの不使用時にアンカーが突出しない収納状態とすることにより、アンカーが着座者に異物感や当たり感を与える虞れがなく、またチャイルドシートの不使用時で、アンカーが上方に突出した突出状態にあって、着座者がアンカーに当たっても、スプリング付勢に抗してアンカーを収納方向に移動させることができ、異物感や当たり感を軽減することができる。

【0007】また、請求項2に係る車両用シートは、シ ートフレームの後部にチャイルドシートを固定するアン 10 カーが突出して設けられ、該アンカーにチャイルドシー トに設けられたロック部材が係止されてチャイルドシー トが固定されるようになされた車両用シートにおいて、 前記シートフレームの後部間に回動自在に横杆が設けら れ、該横杆に略U字状に形成されたアンカーの両端が固 着され、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機 構により回動され、前記回動機構が前記横杆の回動中心 を挟んで一端がシートフレームに、他端がアンカーに係 止されたスプリングを有し、前記アンカーが上方に突出 した突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移 動可能になされ、前記アンカーが前記スプリングにより 上方に突出する突出方向と、アンカーが突出しない収納 方向とに付勢されるようになされていることを特徴とす る。

【0008】この請求項2の発明においては、シートフ レームの後部間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆に 略U字状に形成されたアンカーの両端が固着され、前記 横杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動 され、前記回動機構が前記横杆の回動中心を挟んで一端 がシートフレームに、他端がアンカーに係止されたスプ リングを有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態 と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になさ れ、前記アンカーが前記スプリングにより上方に突出す る突出方向と、アンカーが突出しない収納方向とに付勢 されるようになされているので、チャイルドシートをア ンカーが上方に突出した突出状態で簡易迅速に取付ける ことができると共に、チャイルドシートの不使用時にア ンカーが突出しない収納状態とすることにより、アンカ ーが着座者に異物感や当たり感を与える虞れがなく、ま たチャイルドシートの不使用時で、アンカーが上方に突 出した突出状態にあって、着座者がアンカーに当たって も、スプリング付勢に抗してアンカーを収納方向に移動 させることができ、且つ収納方向にスプリング付勢させ ることができ、異物感や当たり感を軽減することができ

【0009】また、請求項3に係る車両用シートは、シートフレームの後部にチャイルドシートを固定するアンカーが突出して設けられ、該アンカーにチャイルドシートに設けられたロック部材が係止されてチャイルドシートが固定されるようになされた車両用シートにおいて、前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部

間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、前記横杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結された操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリングとを有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされていると共に、前記アンカーが前記スプリングにより上方に突出する突出方向と、アンカーが突出しない収納方向とに付勢されるようになされていることを特徴とす 10 る。

【0010】との請求項3の発明においては、シートフ レームの左右一対のサイドフレームの後部間に回動自在 に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、前記 横杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動 され、前記回動機構が前記横杆に連結された操作レバー と、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイドフレーム に、他端がアンカーに係止されたスプリングとを有し、 前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが 突出しない収納状態とに移動可能になされていると共 に、前記アンカーが前記スプリングにより上方に突出す る突出方向と、アンカーが突出しない収納方向とに付勢 されるようになされているので、操作レバーを回動する ことにより、チャイルドシートをアンカーが上方に突出 した突出状態で、且つスプリング付勢された状態で簡易 迅速に取付けることができると共に、チャイルドシート の不使用時にアンカーが突出しない収納状態とすること により、アンカーが着座者に異物感や当たり感を与える 虞れがなく、またチャイルドシートの不使用時で、アン カーが上方に突出した突出状態にあって、着座者がアン 30 カーに当たっても、スプリング付勢に抗してアンカーを 収納方向に移動させることができ、且つ収納方向にスプ リング付勢させることができ、異物感や当たり感を軽減 することができる。

【0011】また、請求項4に係る車両用シートは、シ ートフレームの後部にチャイルドシートを固定するアン カーが突出して設けられ、該アンカーにチャイルドシー トに設けられたロック部材が係止されてチャイルドシー トが固定されるようになされた車両用シートにおいて、 前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部 40 間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設 けられ、該横杆がシートフレームに設けられた回動機構 により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結された 操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイ ドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリング とを有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、 アンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされて いると共に、前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中 心を挟んでスプリングが横杆の回動中心より上方に位置 する場合に前記アンカーが前記スプリングにより上方に 50

突出する突出方向に付勢され、前記スプリングが横杆の 回動中心より下方に位置する場合に前記アンカーが突出 しない収納方向に付勢されるようになされていることを 特徴とする。

【0012】この請求項4の発明においては、シートフ レームの左右一対のサイドフレームの後部間に回動自在 に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、該横 杆がシートフレームに設けられた回動機構により回動さ れ、前記回動機構が前記横杆に連結された操作レバー と、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイドフレーム に、他端がアンカーに係止されたスプリングとを有し、 前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが 突出しない収納状態とに移動可能になされていると共 に、前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中心を挟ん でスプリングが横杆の回動中心より上方に位置する場合 に前記アンカーが前記スプリングにより上方に突出する 突出方向に付勢され、前記スプリングが横杆の回動中心 より下方に位置する場合に前記アンカーが突出しない収 納方向に付勢されるようになされているので、操作レバ ーを回動することにより、チャイルドシートをアンカー が上方に突出した突出状態で、且つスプリング付勢され た状態で簡易迅速に取付けることができると共に、チャ イルドシートの不使用時にアンカーが突出しない収納状 態とすることにより、アンカーが着座者に異物感や当た り感を与える虞れがなく、またチャイルドシートの不使 用時で、アンカーが上方に突出した突出状態にあって、 着座者がアンカーに当たっても、スプリング付勢に抗し てアンカーを収納方向に移動させることができ、且つ収 納方向にスプリング付勢させることができ、異物感や当 たり感を軽減することができる。

【0013】また、請求項5に係る車両用シートは、シ ートフレームの後部にチャイルドシートを固定するアン カーが突出して設けられ、該アンカーにチャイルドシー トに設けられたロック部材が係止されてチャイルドシー トが固定されるようになされた車両用シートにおいて、 前記シートフレームの左右一対のサイドフレームの後部 間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設 けられ、該横杆がサイドフレームに設けられた回動機構 により回動され、前記回動機構が前記横杆に連結された 操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイ ドフレームに、他端がアンカーに係止されたスプリング を有し、前記アンカーが上方に突出した突出状態と、ア ンカーが突出しない収納状態とに移動可能になされてい ると共に、前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中心 を挟んでスプリングが横杆の回動中心より上方に位置す る場合に前記アンカーが前記スプリングにより上方に突 出する突出方向に付勢され、前記スプリングが横杆の同 動中心より下方に位置する場合に前記アンカーが突出し ない収納方向に付勢されるようになされ、前記アンカー が前記サイドフレームに設けられたストッパーにより回 動規制されていることを特徴とする。

【0014】この請求項5の発明においては、シートフ レームの左右一対のサイドフレームの後部間に回動自在 に横杆が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、該横 杆がサイドフレームに設けられた回動機構により回動さ れ、前記回動機構が前記横杆に連結された操作レバー と、前記横杆の回動中心を挟んで一端がサイドフレーム に、他端がアンカーに係止されたスプリングを有し、前 記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが突 出しない収納状態とに移動可能になされていると共に、 前記スプリングの付勢方向が横杆の回動中心を挟んでス プリングが横杆の回動中心より上方に位置する場合に前 記アンカーが前記スプリングにより上方に突出する突出 方向に付勢され、前記スプリングが横杆の回動中心より 下方に位置する場合に前記アンカーが突出しない収納方 向に付勢されるようになされ、前記アンカーが前記サイ ドフレームに設けられたストッパーにより回動規制され ているので、操作レバーを回動することにより、チャイ ルドシートをアンカーが上方に突出した突出状態で、且 つスプリング付勢された状態で簡易迅速に取付けること 20 ができると共に、チャイルドシートの不使用時に、操作 レバーを回動することにより、アンカーが突出しない収 納状態とすることができ、アンカーが着座者に異物感や 当たり感を与える虞れがなく、またチャイルドシートの 不使用時で、アンカーが上方に突出した突出状態にあっ て、着座者がアンカーに当たっても、スプリング付勢に 抗してアンカーを収納方向に移動させることができ、且 つ収納方向にスプリング付勢させることができ、異物感 や当たり感を軽減することができ、またアンカーが前記 サイドフレームに設けられたストッパーにより回動規制 30 されるので、アンカーの突出位置で回動規制すれば、チ ャイルドシートのロック時に剛性を向上させることがで きる。

[0015]

【発明の実施の形態】以下、本発明に係る車両用シート を図面を参照して説明する。図1乃至図3は本発明に係 る車両用シートの実施の形態を夫々示すもので、図1は 車両用シートの斜視図、図2はシートクッションのシー トフレームの一部斜視図、図3は回動機構の側面説明図 である。

【0016】図1に示す如く、車両用シート11はシー トクッション12とシートバック13とを備え、シート クッション12のシートフレーム21は、図2に示す如 く、左右一対のサイドフレーム22,22とパイプフレ ームから形成された横杆23と、図示を省略した前部フ レームとを備えている。尚、横杆23は後部フレームで あってもよく、または後部フレームとは別体であっても よい。また、図5に示すチャイルドシート7及びロック 部材9の構成は本発明において援用する。

イブフレームから形成され、との横杆23の左右両端部 23aは左右一対のサイドフレーム22, 22に形成さ れた透孔に挿通され、回動可能に枢支されている。前記 左右一対のサイドフレーム22, 22の内側の横杆23 にはチャイルドシート7のロック部材9を簡易迅速に取 付けるためのアンカー25が溶着等により固着されてい

【0018】このアンカー25は基端が横杆23に固着 された左右一対の基部25aと、との左右一対の基部2 5 a の後端よりシートクッション12の後端部の弯曲形 状に対応して夫々弯曲形成された左右一対の弯曲部25 bと、この左右一対の弯曲部25bを連結すると共にロ ック部となる横杆部25cとを有している。

【0019】アンカー25は、約6mm径の棒鋼を屈折さ せて形成されている。尚、棒鋼を略U字状に屈折させた 横杆部25cの短い左右一対のアンカー25を用いると ともできる。またアンカー25の形状は図示のものに限 定されるものではない。

【0020】前記横杆23がシートフレーム21として の左右一対のサイドフレーム22,22に設けられた回 動機構31により回動され、前記アンカー25が上方に 突出した突出状態と、アンカー25が突出しない収納状 態とに移動可能になされていると共に、前記アンカー2 5が回動機構31のスプリング33により上方に突出す る突出方向に付勢されている。

【0021】前記回動機構31は本実施の形態ではシー トフレーム21の一側のサイドフレーム22に設けられ ている。回動機構31は前記横杆23の端部23aに連 結された操作レバー35を有し、この操作レバー35 は、図1に示す如く、シートクッション12のサイドガ ーニッシュ15の外側に設けられている。

【0022】前期スプリング33は前記横杆23の回動 中心を挟んだ状態で、一端33aがサイドフレーム22 の内側に設けられた係止部37に係止され、スプリング 33の他端33bがアンカー25の一方の基部25aに 設けられた係止部39に係止されている。

【0023】回動機構31のスプリング33によりアン カー25が上方に突出する突出方向と、アンカー25が 突出しない収納方向とに付勢されるようになされてい

る。即ち、前記スプリング33が横杆23の回動中心線 40 上に位置する所謂デッドポイントを挟んで、アンカー2 5が上方に突出する突出方向と、アンカー25が突出し ない収納方向とに付勢される。

【0024】前記スプリング33の付勢方向が横杆23 の回動中心を挟んでスプリング33が横杆23の回動中 心より上方に位置する場合に、前記アンカー25の横杆 部25 cが前記スプリング33により上方に突出する突 出方向に付勢され、前記スプリング33が横杆23の回 動中心より下方に位置する場合に、前記アンカー25の 【0017】図2に示す如く、横杆23は、丸形状のパ 50 横杆部25cが突出しない収納方向に付勢されるように なされている。

【0025】前記スプリング33によりアンカー25が 上方に突出する突出方向に付勢された状態で、アンカー 25がサイドフレーム22に切り起こしにより形成され たストッパー41に係止され、アンカー25の突出方向 への回動がストッパー41により回動規制されている。 このアンカー25のロック状態ではストッパー41で支 持されるので剛性が増大する。

【0026】また、前記スプリング33によりアンカー イドフレーム22に切り起こしにより形成されたストッ パー43に係止され、アンカー25の収納方向への回動 がストッパー43により回動規制されている。尚、スト ッパー41、43は切り起こしにより形成するものに限 定されるものではない。

【0027】従って、図3に実線図示の如く、アンカー 25 が上方に突出する突出方向に付勢されている状態よ り、前記スプリング33の付勢に逆らって操作レバー3 5を時計方向に回動すると、横杆23が時計方向に回動 し、デッドポイントを挟んで、アンカー25が上方に突 20 出しない収納方向に付勢され、アンカー25の収納方向 への回動がストッパー43により回動規制される。

【0028】また、チャイルドシート7の不使用時で、 アンカー25が上方に突出した突出状態にあって、着座 者がアンカー25に当たった場合には、スプリング33 の付勢に抗してアンカー25を収納方向に移動させると とができ、異物感や当たり感を軽減することができる。 [0029]

【発明の効果】以上が本発明に係わる車両用シートの実 施の形態であるが、本発明の請求項1に記載の車両用シ ートによれば、シートフレームの後部に回動自在に横杆 が設けられ、該横杆にアンカーが設けられ、前記横杆が シートフレームに設けられた回動機構により回動され、 前記アンカーが上方に突出した突出状態と、アンカーが 突出しない収納状態とに移動可能になされていると共 に、前記アンカーがスプリングにより上方に突出する突 出方向に付勢されているので、チャイルドシートをアン カーが上方に突出した突出状態で簡易迅速に取付けると とができると共に、チャイルドシートの不使用時にアン カーが突出しない収納状態とすることにより、アンカー 40 が着座者に異物感や当たり感を与える虞れがなく、また チャイルドシートの不使用時で、アンカーが上方に突出 した突出状態にあって、着座者がアンカーに当たって も、スプリング付勢に抗してアンカーを収納方向に移動 させることができ、異物感や当たり感を軽減することが

【0030】また、本発明の請求項2に記載の車両用シ ートによれば、シートフレームの後部間に回動自在に横 杆が設けられ、該横杆に略U字状に形成されたアンカー

れた回動機構により回動され、前記回動機構が前記横杆 の回動中心を挟んで一端がシートフレームに、他端がア ンカーに係止されたスプリングを有し、前記アンカーが 上方に突出した突出状態と、アンカーが突出しない収納 状態とに移動可能になされ、前記アンカーが前記スプリ ングにより上方に突出する突出方向と、アンカーが突出 しない収納方向とに付勢されるようになされているの で、チャイルドシートをアンカーが上方に突出した突出 状態で簡易迅速に取付けることができると共に、チャイ 25が収納方向に付勢された状態で、アンカー25がサ 10 ルドシートの不使用時にアンカーが突出しない収納状態 とすることにより、アンカーが着座者に異物感や当たり 感を与える虞れがなく、またチャイルドシートの不使用 時で、アンカーが上方に突出した突出状態にあって、着 座者がアンカーに当たっても、スプリング付勢に抗して アンカーを収納方向に移動させることができ、且つ収納 方向にスプリング付勢させることができ、異物感や当た り感を軽減するととができる。

10

【0031】また、本発明の請求項3に記載の車両用シ ートによれば、シートフレームの左右一対のサイドフレ ームの後部間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にア ンカーが設けられ、前記横杆がシートフレームに設けら れた回動機構により回動され、前記回動機構が前記横杆 に連結された操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟ん で一端がサイドフレームに、他端がアンカーに係止され たスプリングとを有し、前記アンカーが上方に突出した。 突出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可 能になされていると共に、前記アンカーが前記スプリン グにより上方に突出する突出方向と、アンカーが突出し ない収納方向とに付勢されるようになされているので、 操作レバーを回動することにより、チャイルドシートを アンカーが上方に突出した突出状態で、且つスプリング 付勢された状態で簡易迅速に取付けることができると共 に、チャイルドシートの不使用時にアンカーが突出しな い収納状態とすることにより、アンカーが着座者に異物 感や当たり感を与える虞れがなく、またチャイルドシー トの不使用時で、アンカーが上方に突出した突出状態に あって、着座者がアンカーに当たっても、スプリング付 勢に抗してアンカーを収納方向に移動させることがで き、且つ収納方向にスプリング付勢させることができ、 異物感や当たり感を軽減することができる。

【0032】また、本発明の請求項4に記載の車両用シ ートによれば、シートフレームの左右一対のサイドフレ ームの後部間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にア ンカーが設けられ、該横杆がシートフレームに設けられ た回動機構により回動され、前記回動機構が前記横杆に 連結された操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで 一端がサイドフレームに、他端がアンカーに係止された スプリングとを有し、前記アンカーが上方に突出した突 出状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能 の両端が固着され、前記横杆がシートフレームに設けら 50 になされていると共に、前記スプリングの付勢方向が横 杆の回動中心を挟んでスプリングが横杆の回動中心より 上方に位置する場合に前記アンカーが前記スプリングに より上方に突出する突出方向に付勢され、前記スプリン グが横杆の回動中心より下方に位置する場合に前記アン カーが突出しない収納方向に付勢されるようになされて いるので、操作レバーを回動することにより、チャイル ドシートをアンカーが上方に突出した突出状態で、且つ スプリング付勢された状態で簡易迅速に取付けることが できると共に、チャイルドシートの不使用時にアンカー が突出しない収納状態とすることにより、アンカーが着 10 座者に異物感や当たり感を与える虞れがなく、またチャ イルドシートの不使用時で、アンカーが上方に突出した 突出状態にあって、着座者がアンカーに当たっても、ス プリング付勢に抗してアンカーを収納方向に移動させる ことができ、且つ収納方向にスプリング付勢させること ができ、異物感や当たり感を軽減することができる。

11

【0033】また、本発明の請求項5に記載の車両用シ ートによれば、シートフレームの左右一対のサイドフレ ームの後部間に回動自在に横杆が設けられ、該横杆にア ンカーが設けられ、該横杆がサイドフレームに設けられ 20 た回動機構により回動され、前記回動機構が前記横杆に 連結された操作レバーと、前記横杆の回動中心を挟んで 一端がサイドフレームに、他端がアンカーに係止された スプリングを有し、前記アンカーが上方に突出した突出 状態と、アンカーが突出しない収納状態とに移動可能に なされていると共に、前記スプリングの付勢方向が横杆 の回動中心を挟んでスプリングが横杆の回動中心より上 方に位置する場合に前記アンカーが前記スプリングによ り上方に突出する突出方向に付勢され、前記スプリング が横杆の回動中心より下方に位置する場合に前記アンカ 30 ーが突出しない収納方向に付勢されるようになされ、前 記アンカーが前記サイドフレームに設けられたストッパ ーにより回動規制されているので、操作レバーを回動す ることにより、チャイルドシートをアンカーが上方に突 出した突出状態で、且つスプリング付勢された状態で簡 易迅速に取付けることができると共に、チャイルドシー トの不使用時に、操作レバーを回動することにより、ア ンカーが突出しない収納状態とすることができ、アンカ ーが着座者に異物感や当たり感を与える虞れがなく、ま たチャイルドシートの不使用時で、アンカーが上方に突 40 出した突出状態にあって、着座者がアンカーに当たって も、スプリング付勢に抗してアンカーを収納方向に移動 させることができ、且つ収納方向にスプリング付勢させ ることができ、異物感や当たり感を軽減することがで き、またアンカーが前記サイドフレームに設けられたス

トッパーにより回動規制されるので、アンカーの突出位置で回動規制すれば、チャイルドシートのロック時に剛性を向上させることができる。

【0034】本発明によれば、チャイルドシートを簡易 迅速に取付けることができると共に、チャイルドシート の不使用時にアンカーが着座者に異物感や当たり感を与 える虞れがなく、またシートクッションの組付け作業を 簡易迅速に行うことができ、部品点数を減少させること ができる経済性に優れた車両用シートを得ることができ

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明に係る車両用シートの斜視図。

【図2】本発明に係る車両用シートのシートフレームの一部斜視図。

【図3】本発明に係る車両用シートのアンカーの回動機 構の側面説明図。

【図4】従来の車両用シートのシートフレームの一部斜 視図。

【図5】従来の車両用シートに取付けられるチャイルド) シートの側面図。

【図6】従来のチャイルドシートのロック部材のロック 前の側面説明図。

【図7】従来のチャイルドシートのロック部材のロック 状態の側面説明図。

【符号の説明】

7 チャイルドシート

9 ロック部材

11 車両用シート

12 シートクッション

13 シートバック

15 サイドガーニッシュ

21 シートフレーム

22 サイドフレーム

23 横杆

23a 端部

25 アンカー

25a 基部

25b 弯曲部

25c 横杆部

3 1 回動機構

33 スプリング

37 係止部

39 係止部

41 ストッパー

43 ストッパー

